

山梨県中央市の養豚場で 豚熱が発生！（国内68例目）

【飼養状況】 2, 523頭（山梨県での発生3例目）

【発生の経緯】

5月10日（月）：山梨県は、飼養豚異常の通報を受け、家畜防疫員による立入検査、病性鑑定を実施。

通報内容：50～60日齢の子豚が5月9日（4頭）と10日（21頭）で25頭の死亡を確認。

5月11日（火）：農研機構動物衛生研究部門による遺伝子解析の結果、豚熱の患畜であると確定。

- ・適切なCSFワクチン接種（40～60日齢）
- ・ウイルスの侵入防止対策（野生動物対策も！）
- ・豚の導入計画書の事前提出 をお願いします。

自分の農場を守るため

飼養衛生管理基準の遵守を！

①消毒及び衛生管理区域への

病原体の持込み・持ち出し防止、車両消毒の徹底！

②毎日の健康観察 ⇒ 早期発見と早期届出

③飼養管理の記録と保管

東濃家畜保健衛生所 TEL 0573-26-1111 ,FAX 0573-25-7669

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。